



1. 当面のボランティア活動について

令和2年9月16日（火）に令和2年度第2回ボランティア委員会を開催し、当面の活動方針等について話し合いました。

ア. 高齢者団体が集団でボランティア活動を行うことについて、市民の一部に抵抗や懸念があることが払拭できない状況である。

イ. 東京都内における感染状況は減少しておらず、日々の新規感染者数も増減が不安定な状況である。

大変残念ではありますが、センター主催のボランティア活動は原則として令和2年12月末までの間、基本的には活動を中止することといたします。

【今回新たに中止を確認したボランティア活動】

予定日	活動名	状 況
令和2年 9月29日（火）	まろにえ富士見通り歩道清掃	中 止
10月8日（木）	下里本邑遺跡公園清掃	延期→11月17日（火） （後述）
10月22日（木）	落合川・黒目川清掃	中 止
11月24日（火）	まろにえ富士見通り歩道清掃	中 止
12月10日（木）	下里本邑遺跡公園清掃	中 止
10月28日（水）	ボランティアの集い	中 止

① 管理者や共催者と協議を続けているものもありますので、今後のボランティア通信（情報回覧板）や参加を希望される方への個別連絡等で最新状況をお伝えいたします。

② 以下の活動については、感染対策を考慮したうえで活動を行う予定です。

- ・前沢四・五丁目「つばき公園・さつき公園と遊歩道」清掃
- ・第7小学校登校生徒の見守り
- ・踏切見守りについては「3つの密」への懸念が生じないため、警視庁田無警察署交通課とよく協議をしたうえで実施いたします。
- ・下里本邑遺跡公園清掃については、日程を再設定し「3つの密」を回避する対策（適切な距離（ソーシャルディスタンス）をとって極力密集しない、会話は極力慎むなど）を含めて実施することになりました。情報への掲載は10月2回目発信時に改めてお知らせします。 予定日：令和2年11月17日（火）10:00～11:30

（荒天時代替日：令和2年12月1日（火）10:00～11:30）

③ 防犯灯点検については地域班において取り組んでいただいているところですが、各地域の皆様でよく話し合ってください、決して無理をされないようご留意いただけますと幸いです。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

一人ひとりが正しい知識をもって感染症対策を講じて感染拡大を封じ込め、早期の流行終息につなげられるよう力を合わせてがんばっていきましょう。

2. ボランティアのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実施スケジュールに変更が生じることが想定されます。今後の実施等については最新の情報回覧や事務局からの連絡をご確認ください。

①前沢四・五丁目「つばき公園・さつき公園と遊歩道」清掃

公園内と遊歩道のゴミ拾い清掃で、1～2 km程度を歩きながらの作業です。

○日 時：10月4日（日）9：00～10：00（雨天中止）

○集合場所：つばき公園（前沢4-17）

○持ち物：黄色帽子、黄色ベスト、名札、軍手、飲み物、タオル、マスク

○申込み：事前の連絡は必要ございません。直接集合場所にお越しください。



写真は過去の様子です

★11月の予定は、11月1日（日）9：00～10：00（雨天中止）となります。

②第7小学校の児童見守り

毎朝7時20分頃から約30分程度、通学路で児童の見守り、挨拶・声かけをしています。週1回のご参加でも歓迎です。



児童見守り場所

※参加希望の方は事務局までご連絡ください。

3. ボランティアの実績（8月分）

①防犯灯巡回点検

地域	回数	報告件数	人数	地域	回数	報告件数	人数
金山町1・2	1回	0件	3名	浅間町1・2	1回	0件	6名
				合 計	2回	0件	9名

②学校ボランティア

学校名	実施日	作業内容	参加人数
第7小学校	平日	登校時見守り	延 41 名

※第6小学校芝生管理ボランティアは、現在のところ再開は未定です。

③使用済み切手・ペットボトルキャップのリサイクル活動

8月は延 19 名の参加により、切手 105 g とキャップ約 25 kg が集まりました。

ボランティアの基礎知識

第5回「マタニティマーク」

妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするためのマークです。電車などで見かけたら席を譲るなど、配慮を求められます。

妊娠初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにもとても大切な時期です。しかし、外見からは見分けがつかないため、「電車で席に座れない」、「たばこの煙が気になる」など妊婦さんにはさまざまな苦勞があります。

〔出典〕

厚生労働省

国民運動計画「健やか親子21」推進検討会において、妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保を目指し、「マタニティマーク」を発表しました。ご本人が掲出するもののほか、交通機関、職場、飲食店等が、呼びかけ文を添えてポスターなどとして掲示し、妊産婦さんにやさしい環境づくりを推進するものです。

